

大村高校文理探究科 活動紹介

令和7年6月版

★学科独自の主な行事を紹介します ～文理探究科では「リアルな体験」を大切にしています～ ★

令和6年度実績をもとに
(令和7年度もほぼ同様の実施予定)

1年生

2年生

4月

5月

英語で円滑なコミュニケーションを
とれることを目指します!



文理探究科 全体集会

6月



English Fair
(協力:大村市教育委員会)

東京学芸大学附属国際中等教育学校、
筑波大学附属駒場中・高等学校
との交流研修です!

軍艦島をどうするべきか?
様々な観点から考えます。

7月



Next Generation Meeting
(協力:長崎大出水先生、文化庁、長崎市役所 他)



8月

9月



水環境講座 I
(講師:長崎大学)



事業所訪問研修
(R7年度予定: 県工業技術センター、
株式会社バイオジェノミクス、
県環境保健研究センター)

10月

研究施設、大学施設を
実際に訪問します!



英語プレゼン基礎研修
(講師:長崎県立大学)

11月

12月



高大連携研修
佐賀大学海洋エネルギーセンター



高大連携研修
長崎県立大学

1月

2月

3月



留学生交流研修 I
(連携:鎮西学院大学)

課題探究 1・2年生 全校合同発表会



2年文理探究科課題探究発表会
(3年生6月の県発表 代表選考会)



2年生では「理数探究」「国際探究」2つに分かれての研修機
会が多くなります。

コース別



コンピュータ研修
(長崎総合科学大学)

国際探究講座

R7講師: 鎮西学院大より

台湾の経済や文化等について
台湾の留学経験談

コース別



高大連携研修(長崎県立大学)
理科実験・情報学



高大連携研修(長崎県立大学)
国際・社会学

コース別



水環境講座 II
(講師:長崎大学)



留学生交流研修 II
(講師・留学生:鎮西学院大学)



科学プレゼン研修
(講師:長崎大学)



英語プレゼン研修
(講師:長崎県立大学 他)



海外修学旅行

現3年生:
シンガポール・マレーシア

現2年生(R7年度): 台湾
現1年生(R8年度): 台湾

★「課題探究」が充実しています★

「課題探究」

自分(班ごと)でテーマ決めて、
研究の進め方などから全てを自分で取り組んでみる授業。

「総合的な探究の時間」が全国の高校で実施されています

→ 大村高校での名称は「探究プラットフォーム」です。課題探究の授業を全校挙げて行います。

文理探究科の1年生は、7月本格的開始～3月まで週1時間、2年生は週2時間、3年生は週1時間、
文理探究科では、この課題探究の授業に充実して取り組めるように、手厚く工夫しています。

①文理探究科では「課題探究」に自信を持って取り組めるように SSH学校独自授業で手厚く鍛えます

サイエンス基礎(1年生) 週1時間

科学の身近な題材を基に、「物事をどうみるか」の視点を学びます。
実験方法の検討や、全体への発表などを何度も経験します。

「どうやって米粒の数を測りますか？」

「プラスチックの種類をどう分別しますか？」 など



Omura Steam Labo(1年生) 週1時間

世の中に存在する課題は、答えが概ね1つに収まることと、そうはならないことがあります。
そのどちらにも対応できるよう、考え方の基礎を養います。

【統計入門】 データをどう読み解くか。仮説検定を学び、アンケート作成等に活かす。

【哲学入門】 複数の正しいような意見をどう尊重し、どう着地点を探すか。



中学生から寄せられる心配事 「人前で発表することに苦手意識があり、入学後に心配。」

→ サイエンス基礎、O.S.L.をはじめとする授業で少しずつ慣れていけます。授業内で少しずつ練習していきます。

目の前の授業に向き合うなかで、3年間経った時に考えられないくらい成長できると思います。

文理探究科の先輩方も、入学から1年、2年と経ていくと、発表を堂々とできるようになり、成長していますよ！

②「課題探究」自分がやりたいこと 関心を持ったこと 取り組みます



1つのことに
深く向き合うって
大切な時間!

探究題目(例) 3年生の主な研究

- ・ 氷砂糖を用いて切り花を長もちさせる方法
- ・ 多良山系郡川産カジカの生活史と種群について
- ・ 外海・土井首地区の「潜伏キリシタン」と「ゆうこう」との関係性を分布の拡大やザボン伝来から導く
- ・ 大村藩、佐賀藩の藩政記録から読み解く
- ・ 「肥料によるイネ・ヒエの分けつ数観察」と「新米農家の心の変化」
- ・ オノマトベから世界へ

③ 対外発表の機会が 他学科よりも多いです (文理探究科独自・SSH校独自の大会にも参加できます)

【校内】11月 2年生 英語プレゼンテーション研修 : 英語・ポスター形式で発表

2月 1・2年生 合同発表会 ※全学科

3月 2年生 学科内校内課題探究発表会 : 日本語・発表スライドで発表

7月 3年生 SSH成果発表会 : 発表スライド、またはポスターで発表

【校外】6月 3年生 長崎県文理探究科高等学校探究発表大会 : 代表生徒の発表

8月 3年生 SSH生徒発表会 in神戸 ※学校代表1チーム出場

12月 1・2年生 未来デザインイノベーションフェア

3月～ 2・3年生 大学・企業主催の発表会、論文投稿などに多数出場

誰かに向けて発表することで、
自分の中で、研究に対する考え方がまとまります。

大学受験の面接などで「いかに自分の中で
『深い思考』がなされているか」「研究に対して、
筋道が通った考え方をしているか」等が問われる
ようになっていきます。

受験だけでなく、大学進学後には、自身で研究
する場面が増えてきます。そのときにも、課題探究
の授業で培った経験が活きてきます!

④ 学力を高める×課題探究の充実 で 大学受験の機会が増えます

進学意識の高い仲間と切磋琢磨して 学力を高めることができます

+ 課題探究での取り組み・経験を材料にして、大学受験でもしっかりアピールできます。

★大学進学だけでなく、その先の「次世代のリーダー」をぜひ目指してください! ★

大学進学以後、社会に出てからも活躍できる人になれるよう、

大村高校文理探究科で「判断する力」「リアルな体験」「深い思考」を通して学んでみましょう!